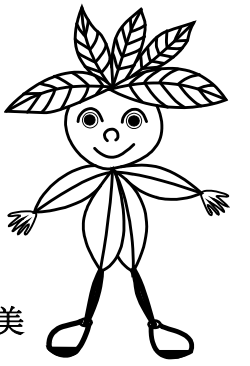


ゆずり葉



鴨居地区社会福祉協議会

2014年11月22日発行

第50号

発行責任者 岡本 幸美

第十四回鴨居地区福祉まつり特集

平成二十六年十一月二日(日)

鴨居小学校にて開催

活気ある鴨居福祉まつり

緑区福祉保健センター長 宮口 廣隆

日頃から緑区の福祉保健施策の推進につきま
して、大変お世話になっております。

このたびは、「ゆずり葉」五十号という記念す
べき回に寄稿させていただくことを嬉しく思
います。

さて、十一月二日に開催された「第十四回鴨
居福祉まつり」に参加させていただきました。
岡本幸美会長の開会の御挨拶から、鴨居小学校
児童によるソーラン節の元気な声が鳴り響くな
か、鴨居福祉まつりは始まりました。

鴨居郷土芸能保存会によるお囃子では、見事な
演技に引き込まれ、活動団体紹介パネルでは、配
食サービスをはじめ、改めて鴨居が活動の盛んな
地域であることを感じました。そして、模擬店で
は食事とお菓子を美味しく頂きました。

鴨居福祉まつりに参加させていただいたのは今
回が三回目となります。毎年、多彩なプログラム
を織り交ぜ、子どもから年配の方まで、楽しみな
がら参加できるオープンな雰囲気になれること
ができるのを楽しみにしています。

緑区としても、安心して暮らし続けられる
まちを目指し、様々な事業に取り組みでまいりま
すので、今後とも御理解と御協力をお願い申し
上げます。

福祉川柳コンテスト結果

第一位 佐藤 千ヨ子 様

命がけ 好いたあなをたを

物忘れ

石関 早苗 様

宝くじ 当てなきや行けぬ

老人ホーム

第二位 八木下 昭子 様

話題探しに

四苦八苦

渡邊 勇 様

へっぴり腰 グラウンドゴルフ

和氣あいあい

たくさんのご応募ありがとうございました

☆御礼☆

ふっせんんのトラちゃんより、七、六五九円のご
寄付をいただきました。感謝申し上げます。

福祉まつりに参加して

鴨居第六地区自治会 佐藤恵子

第十四回目の開催となる鴨居福祉まつ
りに自治会と参加団体として参加させて
いただきました。

鴨居小学校の広い体育館と校庭を会場
に、たくさんの方の参加団体と地域の方々が集
い、地元郷土芸能の披露や子供たちの力強
いダンス等、様々な世代の方たちの協力で
賑やかな催しとなりました。

参加団体の施設の方から、職員と共にそ
こに住まわれている方の出席があったと
報告があり、福祉まつりならではの嬉しく
拝聴しました。今後とも、地域の様々な方
共により一日を共有して楽しみ、ふれあうこと
ができたらうれしいですね。主催者の準備
から実施までのご苦勞を拝見すると、地域
住民自らが住み暮らしやすい町作りのた
め活動していることを実感します。

地域に住む一員として少しでもお手伝
いができるよう参加させていただければ
ありがたいと思います。

福祉まつりに参加して

鴨居小学校PTA会長 小原 修

今年の福祉まつりは、鴨居小の児童のソ
ーラン節の元気な踊りで始まり、それぞれ
のブースにも、子どもたちがたくさん参加
し、とても盛り上がりがありました。

地域での福祉を考えると、大人から子ど
もまで、世代を超えた結びつきが大変重要
であり、福祉まつりを通して、結びつきを
強めていくことも地道ではあるが、将来の
鴨居の福祉力の向上につながると思えま
す。

最後に披露された、鴨居囃子は、地域芸
能保存会の皆さんのご尽力もあり、小学生
の太鼓や踊りもレベルが高いものでした。
鴨居の伝統を次世代につなげていく活動
も福祉の一環としてすばらしいことでは
ないでしょうか。

地域の力を再確認することができ、とて
も素敵な福祉まつりでした。

福祉まつりに参加して

横浜市鴨居地域ケアプラザ

所長 藤野 宏史

十一月二日、鴨居の空はすがすがしい好天に恵ま
れ、第十四回「鴨居福祉まつり」が開催されました。
鴨居小学校児童の元気いっぱいのおブニングで
スタート。今回のテーマ「楽しもう！つながろう！
顔の見える関係」の通り、各所で楽しい交流と活気
があふれていました。

ケアプラザは健康診断やアンケートを実施し、皆
さまと交流を深めました。また、世代を超えた多く
の参加者の笑顔とこれからの地域福祉を担う児童た
ちの躍動を目にし、鴨居の未来を紡ぐ瞬間に立ち会
った気持ちになりました。
あらためて「地域のちから」を感じ、このあたた
かい地域で活動できる喜びと感謝の気持ちでいっぱ
いです。ありがとうございました。

「フリーマーケット」に参加して

向田 玲子

フリーマーケットへの参加には、二つの大きな楽
しみがあります。

まず、出店準備です。子育て期に手作りの楽しみ
を知った私達グループは、二〇年近く交流を続け、
最近では地域の手作り教室の講師などをお受けして
おりますが、フリーマーケットに何を出品しようか…、
あれこれおしゃべりしながら品物を作っていく過程
は、何にも代えがたい楽しい時間となっています。

そして当日、ブースに手作りの品を並べ、来場され
た方々に作品へのこだわりをお話しし、「気に入った
わ」というお声をいただきながら購入していただく
…ご来場者とのやり取りが、心温まる楽しいひと時
となります。

これからも、仲間や地域の皆様と、「出会い・ふれ
あい」のできる福祉祭りにしていただけたら、嬉し
く思います。



～会場の様子～ 今年もにぎやか！



福祉まつりに参加して

消費生活推進委員 北村 敏子

毎年恒例の福祉まつり。多くの方々を楽しみに
している行事です。

参加団体は実行委員会で、内容の確認、調整等
をした上で当日を迎えます。実行委員の皆様は更
に時間をかけて当日を迎えることで、このよう
なすばらしい行事を開催されているのだと思いま
す。改めて感謝申し上げます。

消費生活推進委員は、パネル展示と風船、メモ帳
などの配布を行いました。来場された方々には
普段の味に活動している私たちのことを少しは
気づいていただけたと思います。
「楽しもう！ つながろう！ 顔の見える関係」
まさに実感した一日でした。

福祉まつりに参加して

横浜市立鴨居小学校 六年二組 半田 七星

私は、十一月二日
に行なわれた福祉ま
つりに参加しました。
私たちの出番は、
オープニングで五年
生とソーラン節をお
どることと、六年生
のみでレッツダンス
ウィズヨコハマを一
回ずつおどること
でした。

ソーラン節は、無
事に演技を終え、た
くさんの拍手を頂き
ました。その後、約
二時間半の自由時間
となりました。
自由時間では、車いす体験や、展示体験、手話
体験などがありました。私も、自分の名前の手話
を覚えていただきました。



大盛況！ 子どもたちの郷土芸能

最後のレッツダンスウィズヨコハマでは、一回
おどった後、まさかのアンコールがありました。
なので、私達はアンコールに答えて、もう一度お
どりました。

地域のおじいさん、おばあさんの笑顔が見られ
て、とてもやりがいを感じた一日でした。

編集後記

今年、「衣類のリユース」で、ご来場の皆様に
無料提供しました。いかがでしたか。
残りの衣類は、東日本大震災の被災地の小名浜
に寄付させていただきました。衣類をご提供いた
だいた皆様、ありがとうございました。